

# 県連ニュース

2017年 12月号 NO-556



2016.12.21 撮影  
『天狗岩・金勝アルプスから見た雲海』  
滋賀山友会所属 北村光雄氏提供

## 滋賀県勤労者山岳連盟

## 目 次

エッセイ	2
案内 雪山基礎講座 2	3
報告 第 1 0 回 理事会議事録	4
全国労自然保護担当者会議	6
C S S レベルアップ登山講座	9
滋賀民報社掲載原稿（その 9） 転載	1 2
ぐうたら理事長のつぶやき	1 3
予 定 表	1 4

「あいさつのスキンシップ」

彷徨倶楽部：高田 忠雄

京都市内の文化ホールで小学生の女の子とエレベーターに乗り合わせた。その子が「こんにちは！」と言った。あわてて「こんにちは」と返して、いい子やなあと思う一方で、バツが悪い感じがして、「どうも」と「かしこいね」も付け加えていた。散歩の時や山歩きでも、大人同士は挨拶をよく交わす。顔を見合わせていて声をかけそびれてしまい、向こうもそのまま行ってしまった時など、なんとなく、もやもやしたものが残る。

あいさつの有無で随分と気分が変わるのは、なんでなんやろう。

おそらく「存在」ということと関係してるいのではないやろうか。人はみな、昔は昔の存在に、今は今の存在に、価値や意味を見いだしたいと思いつつ生きている。その点で、あいさつというのはその人を現認してのものやから、互いに存在を確認したことを示す基本中の基本ということになるのではないやろうか。

東北大震災や熊本地震、各県豪雨に被災した独り暮らしのおばあさんが、「皆さんに声をかけていただくと、ほんと励みになります」と話しているのをテレビでよくみている。地域の人やボランティアの一声は、おばあさんにはなににもまして心強く感じられるにちがいあるまい。

ある日のTV番組でボランティアの若い子に、こんなことを言う人がいた。「あいさつって言葉のスキンシップになるんです。あいさつの後、もう一言、たとえば「どう、元気そうね。おかしところない？とか。スキンシップの貯金もできるんですよ」。貯金って？ 彼女はボランティアネットで知ったと断って「心があったまる量のようなものなんです。貯金が常に七、八〇%以上あれば毎日元気でいられるんだそうですよ」貯金がなくなるとどうなるんだろう？「閉じこもったり、ウツウツとなったりしてくるのでは」と、彼女は答えた。そして「あいさつも声の調子とか言い方一つで、効果は変わるみたいです」と。確かに言葉は同じ「おはよう」でも「ああ、おはよう」と不機嫌そうに返事されると、声をかけたのがまずかったかなあと思ったりするものだ。

俵 万智さんに、こんな短歌があったと記憶する。

「寒いね」と話しかければ「寒いね」と答える人のいるあたたかさ  
互いに「寒いね」と声をかけ合う。語尾の「ね」にこもる親しみがもたらすあたたかさが、こちらにまで伝わってくるよう。

—おわり—

# 雪山を登ろう！

## --- 雪山基礎講座 2 開講のお知らせ ---

2017年に引き続き雪山基礎講座を開講します。この講座は、**経験はないけれど雪山に登ってみたい、あるいは少し経験はあるがもっといろいろな雪山に登ってみたい**、そんなひとを対象にしています。この講座を受講するのに必要なことは「雪山への憧れ」です。この機会に素晴らしい白銀の世界へ一歩踏み出してみましよう。

■日 程：2017年12月～2018年5月

- ・毎月1～2回の山行を通じて、雪山を楽しみながら必要な知識と基礎的な技術を実践的に学びます。連続して受講するのが理想的ですが、内容は毎回独立しているので単回の受講でも結構です。
- ・受講希望者に事前のオリエンテーションを行い、日程を調整します。

■会 場：県内の山々、八ヶ岳および南・北アルプス

■講 師：秋田誠（彷徨倶楽部）およびクライミング研究会会員

■主な講習内容：

1. 雪上歩行（キックステップ、アイゼン、ワカン、スノーシュー歩行）
2. ピッケルワーク（ピオレトラクション、滑落停止）
3. 雪上ロープワーク（スタンディング・アックスピレー、懸垂下降）
4. 雪山生活技術（テント、雪洞、イグルーでの宿泊）
5. 雪山の気象、読図、雪崩回避

■募集人数：8名程度

■受講料：1回2,000円、テキスト代を含みます。申込金は要りません。

■申込み（問合せ）：

090-3727-3721（秋田）

またはメールで

marumeno@yahoo.co.jp

■申込期限：12月4日（月）



伯耆大山



八ヶ岳・赤岳

## 2017年度 第10回理事会報告

日時 11月8日(水)19:00-20:30 於県連事務所

司会:北村 記録:長谷川

出席:秋田、北村、友永、奥野、中島、堀部、東郷、長谷川、高玉、池田、川端、宮内、乾、  
今村

下記議題につき報告、協議、決定しました

### 議題

#### 1. 登山祭典(協議)

- ・台風22号の接近で中止

#### 2. 祝賀会(40周年記念行事)(協議)

- ・40年の歩み→指摘事項を踏まえ修正

印刷:表紙のみカラー

- ・しおり

歴代役員名簿、会員数変動表の作成(担当:友永)

全国連盟、各会の代表のメッセージを掲載予定

式次第、現会長の挨拶掲載

寺川元会長、西村さん、柴田さんより投稿を受諾済み。

- ・創立以来現役の会員として活動しておられる4名の方を表彰する。
- ・清掃登山関係の自治体、全国連盟、近畿ブロック、岳連、県連OB役員→45通郵送済み。
- ・料理はレストランに依頼済み→1000円程度
- ・11/7 現在 出席9名 欠席18名
- ・スタッフは午前9時集合で、17時まで
- ・会場配置図(案)検討
- ・任務分担(案)検討
- ・進行予定(案)検討
- ・10/26 打合せ報告
- ・しおり印刷→原稿が集まれば11/20 県連ニュース印刷の後
- ・参加者→11/7 現在 ちごゆり 11名、山友会 9名、雪稜会 23名、岳友会 6名、彷徨 4名  
シャクナゲ 2名、来賓 9名 合計 64名(有料 55名)
- ・次回最終打ち合わせ 11/22 14時から事務所で行う。
- ・会場でBGM的画像のDVDを流す。

### 3. 各部報告

**組織:** 会員数動向 (前年度末対比 215/222 96.8%)

山友	岳友	雪稜	彷徨	ちごゆり	シャクナゲ
80/80	53/53	45/45	15/15	17/17	5/5
合計 2017.10E/2017.9 月分 E					
215/215 100%					

・12月の理事会で各会の男女別会員数を知らせてください。全国連盟へ報告

・2018年労山カレンダー申込み(定価800円 10月3日注文 47部)

**機関紙:** 県連ニュース12月号 原稿締切り 11/15、印刷・発送 11/20

**救助隊:**

- ・9/30 安全登山講習会「熊とどうかかわるか」報告
- ・11/30 来年度近畿ブロック搬出訓練打合せ 兵庫県連事務所
- ・1/4 事務局会議

**自然保護:**

- ・10/28~29 全国自然保護担当者会議報告
- ・11/11 交流ハイキング 猪ノ口山
- CSS:** 池口岳(南アルプス)読図山行 9名

**教育・財政・遭難対策:**、SKI-NET は特記事項なし

### 5. その他

- ・近畿ブロック会議報告 10/18 19時~ 大阪府連事務所  
今後4月と10月に会議を開く。近ブロ会費の確認→全国連盟に報告した会員数×35円
- ・第8回女性と登山全国集会 12/2~3 埼玉県嵐山市 国立女性教育会館
- ・「新特別基金」関西実務講習会 12/9 京都労働者総合会館
- ・全国雪崩講習会 2018/2/10~12 千畳敷カール 全国の講師となるための講習
- ・全国連盟第33回総会 2108/2/17~18 東京 ホテルコンチネンタル
- ・リニア新幹線反対署名依頼

・ 次回第11回理事会 12月6日(水)19:00 ~

## 全国自然保護担当者会議報告

2017年10月28日（土）～29日（日）

報告：自然保護部 中島英雄

「これからの労山の自然保護活動はどうあるべきかー自然保護の歴史を学び、これからの方向性を探る」というメインテーマで2017年全国自然保護担当者会議が開かれ自然保護部中島が参加してきました。場所は栃木県日光市所野 2854 日光市交流促進センター「日光温泉 旅の宿 風のひびき」JR日光駅から歩いて約20分の所です。主催は日本勤労者山岳連盟自然保護委員会（以後 全国連盟と略称で記載します）主管は栃木県勤労者山岳連盟です。第1日目（10月28日）講演、各地方連盟からの報告会、交流会

司会を全国連盟自然保護委員の林 祥介さんで始めました。開会の挨拶は栃木県勤労者山岳連盟八木澤昌通理事長及び全国連盟花村哲也自然保護委員長からあり、基調講演「労山の自然保護の歴史と今後についての展望」として浦添嘉徳全国連盟理事長の報告がありました。主な出来事は1971年長野県美ヶ原ビーナスライン建設反対運動、1972年「大雪山縦貫道路建設反対運動」が北海道で取り組まれる。1975年「全国自然保護特別委員会」で6月を「自然保護強化月間」として清掃登山を取り組むことを決定。1976年10月 第1回全国登山者自然保護集会を開催。以後は全国自然保護担当者会議を隔年ごとに開催。2015年10月に滋賀県・希望が丘公園青年の城で第18回全国自然保護担当者会議を開催。

その次に「リニア新幹線（トンネル工事）の問題点を考える」という議題で静岡県勤労者山岳連盟会長の竹本幸造さんの報告がありました。

概要は東京品川～名古屋間をJR東海がリニアで結ぶ総延長286Kmの鉄道計画。そのほとんどがトンネル（250Km）で、南アルプス通過区間は22kmで静岡県エリアはその半分を占める。12年間の工期で5.53兆円の巨費を投じて2027年開業の見込み。超電導磁石で車体を浮かして走るので時速505Km, 東京～名古屋を40分で結ぶ。

\*トンネルの掘削径は14～15メートル。工事による掘削残土は南アルプス全体で1400万m<sup>3</sup>、（静岡360万m<sup>3</sup>）南アルプスから排出される残土は大井川源流部の燕沢に高さ50メートル、幅150～200メートル、長さ500～800メートルに渡って積み上げられる計画。

\*南アルプスは3000メートルを超える山々が9座を擁する本州の背骨にあたる地域で赤石山

地は500万年から200万年前に山地の上昇が開始され、今も毎年4ミリ隆起している。

\*大井川源流部は赤石山脈から流れ下っている。トンネル工事で毎秒2.03トンの水が流失し減水すると試算されている。(日光の華厳の滝に匹敵する流量)

問題提起①活断層と地震に関しての検証は JR 東海は「活断層は交差的に最短で横切ることと活断層と地震発生時の危険度について、活断層と動いて発生する地震はプレート内地震に当たる。プレート内地震の発生は南海トラフ地震(100年~120年間隔≒115年)と違ってその発生周期は、約1万年であり極めて稀であるから大丈夫」と説明している。以下省略します。

2017年8月31日~9月1日で全国労山・リニア問題検討委員会で大井川源流域(樫島、二軒小屋)の工事箇所の現地調査をされています。参加者は 浦添嘉徳、竹本幸造、久保典子さん。報告(写真入り)や登山時報10月号、11月号の記事など多数ありますが、その中のJR東海が環境影響評価書に添付した図より出現する以下の箇所を明示しています。

- ① 坑口(工事用道路)1カ所
- ② 工事用道路(トンネル)1カ所(ダンプが通れて、掘削土を運び出せる大きさ)
- ③ 非常口2カ所(ダンプが通れて、掘削土を運び出せる大きさ)
- ④ トンネル掘削による「発生土置き場」6カ所
- ⑤ 工事施工ヤード(その他)2カ所(工事に必要な大型重機・ダンプなどの置き場給油スタンドの設置)、生コンクリート製造のためのプラントなどの建設
- ⑥ 作業員宿舎の建設場所3カ所

南アルプスの最深部に、工事のための街が出現する  
一樫島(さわらじま)、二軒小屋周辺は一

- ① 工事車両の通行量は二軒小屋付近で毎日480台、樫島付近で約330台とされている。

700人の作業員が十数年間常駐する宿舎も建てられ、作業員の生活をサポートする人も含めると1,000人以上の人が住む町が出現する。

「リニア新幹線で南アルプスの自然を壊さないでください」の署名の取り組みの提起がありました。用紙はA4サイズ。表面に要請事項。裏面には10名分の氏名、住所記



入欄。

② 要請事項は次のとおりです。

1、南アルプスの自然環境保全と沿線住民の生活環境の保全などの立場から、リニア新幹線計画の凍結、見直しをもとめます。

2、リニア新幹線計画は、日本のエネルギー政策の将来にも大きな禍根を残すことから、凍結・見直しを求めます。

1日目はその後、地方連盟からの報告、夕食、交流会と続きました。

第2日目（29日）は4つの分科会に分かれて話し合いをしました。

台風が接近しており、新幹線が停まったら大変なので、閉会前でしたが、京都の麻田さんと一緒に早退することしました。



リニア新幹線（トンネル工事）の報告をする  
静岡県勤労者山岳連盟会長の竹本幸造さん

## CSSレベルアップ登山講座（第4回）報告

### 南アルプス南部 池口岳～笹ノ平

山行日：2017年11月2日夜～5日（日）

天気：3日晴れ・4日小雨・5日晴れ

講師：秋田（彷徨倶楽部）

受講生：田中、其阿弥（比良雪稜会）

森原、山中、川端、飯野、小西、大門\*（湖南岳友会） \*記録

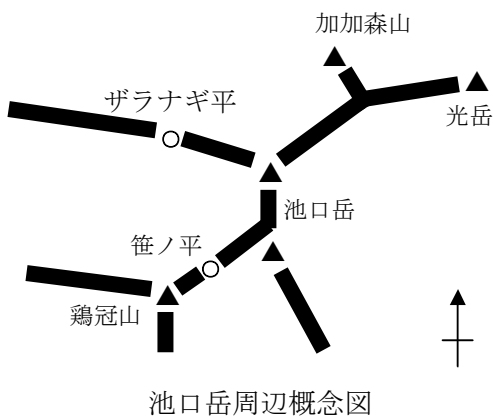
行程：11/2（木）JR守山駅東口集合 20：00～栗東IC（名神高速・中央道）  
飯田山本IC～道の駅「信濃路下条」泊 23：30

11/3（金）泊地 7：00～（R151/R418/R152）～漆平島（しっぺじま）  
池口岳登山口 8：40～9：20 → 面切平 11：00 → 黒薙 13：20  
→ ザラナギ平テン場 15：20

11/4（土）テン場 04：55 → 加加森山分岐 7：10 → 池口岳北峰 7：45  
→ 笹ノ平下降点 8：45 → 南峰 8：55 → 笹ノ平下降点 9：15  
→ 笹ノ平 11：55 → 笹ノ平下降点 13：50 → 池口岳北峰 14：15  
→ 加加森山分岐 14：45 → テン場 16：35

11/5（日）テン場 7：25 → 黒薙 8：55 → 面切平 10：15 → 登山口 11：40

池口岳は南アルプス深南部にある双耳峰で、北峰（標高 2392m）は長野県飯田市、南峰（標高 2376m）は静岡県根本町に位置している。今回は、標高差 1300m余、歩行距離往復 20km超を3日間で読図山行した。



池口岳周辺概念図



講師の説明を車座になって聞く受講生

JR守山駅から2台の車で出発し、前泊地の道の駅「信濃路下条」に到着。テントを張って寝る予定だったが、広い畳の部屋を我々だけが使用することに。寝る前に講師からコンパスと地図を組み合わせた整置法や角度法について教わる。

初日、標高 1076mの登山口まで車で上がる。すでに数台の車が来ていた。全員が現在地を地図で確認して出発。トップは輪番制で、樹林帯の中を尾根や周囲の状況をつかみ、地図と見比べて皆をリードする。

標高 1200mまで登るとこの辺りは広葉樹や唐松の紅・黄葉がちょうど真っ盛り。坂を登り平坦部に達するたびに各自で地図上の現在地を推定してからGPSで確認する。

何回か繰り返すと、広い尾根・狭い尾根、急登・下降、平坦部、崩壊した尾根などの地形が少しずつ読図できるようになった。

これまで何十回も山に登っているが、リーダーやGPS頼りで、これほどじっくり地形図を見たことがなかったと思う。黒薙に来ると崩壊した尾根側から、東南方向に池口岳の双耳峰や鶏冠山の全容がくっきり見える。



輪番でリード



唐松の黄葉



池口岳北峰・南峰（左）と鶏冠山（中）

この後、緩やかな坂を登り終えて少し下ると平坦なザラナギ平に着く。すでに先客のテントが2張りあったが、我々もそこで4テンと6テンを張る。

4日は、池口岳（北峰・南峰）から鶏冠山まで行って引返す計画。不要な荷物はテントにデポし、途中で夕食・朝食用の水を確保するために空水筒を持参する。ザラナギ平を出発するとやがて倒木やロープを張った岩場を越える。加加森山への分岐を通過すると池口岳北峰直下の急坂の登りになる。北峰の頂上には、「大井川源流部原生自然環境保全地域」の表示がある。同保全地域は、日本に5か所指定され、本州では唯一の場所とのこと。





池口岳北峰



池口岳南峰

北峰から再び岩場やいくつか急坂のアップダウンを越えて南峰に到達する。この辺りから膝丈ぐらいの熊笹が多く、道が判りにくい。南峰から戻った途中の降点から南西に伸びた急坂の尾根を下り笹ノ平に向かう。この辺りは踏み跡がわからず、赤テープ、地図とコンパスが頼り。広い尾根は地図で平坦に見えるが、等高線に表れない二重尾根も数か所あった。その後、聞いた水場（N35度19分24秒、E138度2分2秒）に下りて水を汲む。



谷筋の水場



笹ノ平での昼食

鶏冠山はすでにガスで見えなくなったため、手前の笹ノ平で昼食をとってから引き返す。デポしていた水を持って、再び急坂の尾根を今度は登り返す。北峰に戻った頃には雨が曇になっていたが、夕刻テン場に着了いた頃は雨もあがっていた。

最終日は笹ノ平での昼食後テントを撤収し、再び黒薙を通して昼前に登山口に戻った。

## 「山を安全に楽しむための登山教室」

その9 山の事故を防ぐために ～ 事故は起こるという意識を持つこと

滋賀県勤労者山岳連盟 北村 昌文

### ■滋賀でも多くの事故が・・・

この連載の第一回目にも書きましたが、登山には危険がつきものです。滋賀県警のまとめでは、そんなに高い山のない県内でも、昨年は70件の事故が発生し、4人の死者、28人の負傷者が発生しています。

今回は、山での事故を防ぐポイントを紹介しましょう。

例えば自分の体力、技術、経験に見合った山を選びましょう。全く初めての場合は分からないので、経験のある人に相談するとか、山岳会に入るのもよいでしょう。

3回目でも書きましたが、装備も重要です。また、体調が悪くなったり天候が悪くなった場合は無理をしないようにしましょう。特に悪天候は山の事故につながる事が多いので、事前に天候を調べておきましょう。

実は、事故の七～八割は下山時に起こっているのです。体力的には下山するときの方が楽ですが、気を緩めることはできません。

### ■登山届を出そう

いくつかポイントを示しましたが、一番大事なのは、山ではいつでも事故は起こりえるものだという意識を持って考え、行動することだと思います。

自分はハイキング程度の山にしか行かないから事故にあうことはないと思う人もおられるかもしれませんが、岩登りや冬山などのハードな登山より、むしろ軽登山程度の山で、多くの事故が起こっているというデータがあります。

十分な注意をしたとしても、100%事故を防ぐことは難しいかもしれません。自分が遭難するかもしれないという前提で備えをすることが必要で、そのための大きな手段の一つが登山届（登山計画書）です。

登山届は日程やコースを書いて、登山口にあるポストや警察に提出するものです。

道に迷って帰れなくなったとき、警察などに捜索して救助してもらうことになるかもしれませんが、登山届が提出されていないと、どこを探してよいのか分かりません。

### ■インターネットでも

登山届だけでなく、いつまでに帰ってこなければ遭難したと判断して、警察に相談してほしいと、家族などに伝えておくことも重要です。そうでないと、誰もあなたが遭難したことに、気付いてくれないかもしれません。

家族が、遭難していることが分からなかったり、どの山に登ったのか分からなくて、救助が大きく遅れたケースもあります。

最近はインターネットでも登山届を提出できたり、下山しないときに対応するシステムもあります。



（写真の説明）伊吹山の登山口にある登山者カード（登山届）提出ポストです。用紙も備え付けられています。コースも詳しく書きましょう。

## ぐうたら理事長のつぶやき

台風の接近で残念ながら登山祭典はすべて中止となりました。悪天の中無理して登るのは危険です。当然の判断ですネ。

祝賀会も皆さんのご協力で何とか形のあるものになりそうです。ありがとうございます。

先日「あるむ」に景品をいただきに行ったら、キスリングザックが置かれていました。キスリングを見るのは何年ぶりだろう。今でも大学や高校の山岳部やワングル部、そこそこの年配の方が購入されるそうです。私も山登りを始めた頃は、キスリングを使っていました。会に入ってパッキングの仕方を教えていただいたのですが、なかなか上手いかず、何度も何度も指摘され、入れたり出したりしました。バランスが悪い、詰める順番が悪いと、さんざん言われて「チビのくせに」なんて胸の中で毒づきました。その先輩は背は低いがとても強く、40 kgくらいのザックを背負って軽々と歩く人でした。ある時、30 kgボツカトレをやったのですが、先輩はサブザックで我々の前に行ったり後ろに行ったりして「カツ」をいれていました。駅に着いて私たちは「サブザックで何を言っているのだ」と、先輩がトイレに行っているときに、そのサブザックを持ち上げようとしたら、とても重くて持ち上げられませんでした。中には20 kgの重りが二つ入っていたのです。びっくり仰天しました。その先輩も山行中に落石を膝に受けて山登りから引退したのですが、あと5年鍛えていただければ、私もしがない山屋ではなく、格好いいアルピニストもどきになっていたかもしれません。残念！

パッキングにも基本がありますが、各人の体力や技術、山行の形態に応じて、計画書の行程と装備を見て、どこでどんな装備を使うのか、何から詰めるのか、どこに詰めるのか、無い頭を使いました。

「目をつぶっていてもザックの中のどこに何が入っているかわかるようになれ」と言われていました。残念ながらそのレベルにはなりませんでしたが、40年以上経って思い返すとその時の教えが役立ったのが判ります。

7月に行って私がバテて引き返した牛山から滝山に再挑戦したいと思います

12月16日(土)8時北小松駅集合にします。

北小松～牛山～滝山～嘉嶺ヶ岳～北小松のコースです。

参加していただける方は12月13日までに友永まで連絡してください。

電話番号 077-524-5618 メール [yt19481013@yahoo.co.jp](mailto:yt19481013@yahoo.co.jp) です。

先月号の答えです。

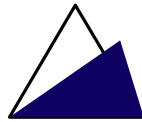
- ①夷守岳→ひなもりだけ、②仰烏帽子岳→のけえぼしだけ、③万年山→はねやま
- ④陶ヶ岳→すえがたけ、⑤酒呑童子山→しゅてんどうじやま

## 行事予定

月	日	県連・全国行事	月	日	各会の行事	会名
12	2-3	第8回女性と登山全国集会	12	2	忘年会山行、美松山～旧東海道	山友
				3	比良・地蔵山	山友
	6	第11回理事会		3	那須ヶ原山	雪稜
				3	12月例会 養老山	岳友
	9	「新特別基金」関西実務講習会		9	比良・葛川越～大岩谷	山友
				9	三上山～鏡山	雪稜
	12	雪山基礎講座2オリエンテーション (CSS、県連事務所)		9～10	総会・忘年会(希望ヶ丘)	ちご
				9～10	忘年会・忘年山行(比良 テント泊)	彷徨
			17	12月例会 剣尾山・北撰	岳友	
			17	ナツチヨ～花折峠	雪稜	
			24	比叡山	雪稜	
	28-1	妙高ゲレンデスキー(スキーネット)				
1			1	1	比良・権現山	山友
				1	初日の出山行/権現山	雪稜
				3	新春登山 武奈ヶ岳	彷徨
	6-8	野沢温泉スキー(スキーネット)		7	愛宕山・新年会	岳友
	10	第12回理事会		7	比良 武奈ヶ岳	ちご
				8	京都・愛宕山	山友
	10-12	全国雪崩講習会		13-15	志賀高原ゲレンデスキー	山友
				14	新春山行/武奈ヶ岳	雪稜
	19-22	ニセコスキー(スキーネット)		18	ミーティング	彷徨
				20～21	比良テント泊	岳友
		21	京都 愛宕山	ちご		
	24	第13回理事会				
			27	ミーティング	岳友	
			27-28	雪中テント泊/八雲ヶ原	雪稜	
			28	比良・蛇谷ヶ峰	山友	
2			2	4	大阪・犬鳴山	山友
				4	2月例会 場所未定	岳友
				4	蓬萊山～長池	雪稜
				4	京都トレイル	ちご
	7	代表者会		9-18	ニュージーランド北島の山	彷徨
	7	第14回理事会		11	打見山～荒川峠	雪稜
				15	ミーティング	彷徨
	17-18	全国連盟第33回総会		15	運営委員会	岳友
				18	伊吹山	岳友
				18	第39回定期総会	雪稜
		18	おまかせ山行(未定)	ちご		
			24	ミーティング	岳友	
			25	ふれあいの森	雪稜	

会名略号 山友:滋賀山友会、岳友:湖南岳友会、雪稜:比良雪稜会、ちご:ちごゆり山歩会  
 シャク:シャクナゲ溯行クラブ、彷徨:彷徨倶楽部  
 スキーネット:山スキーネット滋賀、CSS:クライミング研究会滋賀

滋賀県勤労者山岳連盟は  
本年 40 周年を迎えました



原稿の投稿先 (1月号は2017年12月15日〆切)  
メールアドレス [okunoyutaka@yahoo.co.jp](mailto:okunoyutaka@yahoo.co.jp) まで

原稿はB5サイズ、フォント10~10.5で、使用する写真は  
200KB以内として下さい。皆様のご協力をお願い致します。

「県連ニュース」№556

発行日 2017年11月20日

滋賀県勤労者山岳連盟

〒520-0836  
大津市杉浦町9-30

Tel 080-4971-6231  
Eメール [shigarosan@gmail.com](mailto:shigarosan@gmail.com)

<http://shigarousan.jimdo.com/>

ゆうちょ銀行(店名418)普通0239956

発行責任者 友永芳和  
編集委員 奥野 豊

高玉 敬子 東郷 京子